

64列CT装置を導入しました

西伯病院では、7月に64列CT装置（マルチスライスCT装置）を導入しました。

今回導入しましたCT装置は、従来の装置と比べて撮影スピードが非常に速く、広範囲を短時間に、かつ高精度の撮影が可能となりました。撮影時間が大幅に短縮されることで「息止め」など、検査時の患者様の身体的な負担を軽減することができます。

■64列CTの特徴

①被ばく線量を大幅に低減

体格に合わせてX線量を調節する技術や最新の画像処理方法を用いることで、これまでの装置よりも非常に少ない被ばく線量で画像を得られます。体格や検査部位により多少の違いがありますが、従来のCT装置と比較して約25%〜75%程度の被ばく量となっています。

②コンピューターの処理速度が格段に向上

撮影後、即座に画像が表示されるので、より迅速な診断が可能です。患部の詳細な観察に利用できる立体像や任意の断面も、短時間に作成できるため、検査後の待ち時間が短くなります。

③肺がん検査に威力を発揮します

「肺がん」検査については、通常の胸部X線による健康診断だけでは、早期発見が難しいと



されておりました。64列CTによる検査では、これまで胸部X線では映らなかつた微細な病変までも検査することが可能であり、初期の癌まで発見できるようになります。

特に胸部単純X線撮影と比較して次のようなメリットがあります。

●直径数ミリの小さい病変までも描出することが可能です。

●いろいろな角度から撮影するので死角がほとんどありません。また見間違うことありません。肺がんの他、肺気腫、炎症、肺以外の病変などの診断も可能です。

④データ処理で得られる3次元(3D)画像は整形外科や歯科でも活用できます

以上のような64列CTの様々な最新技術を活かし、一度の検査で最大限の情報を引き出すよ

う努力することで、患者様の負担を減らしより良い医療の実現が期待できます。

平成26年度4月採用 西伯病院職員募集

西伯病院では、熱意を持って共に働いていただける職員を募集しています。

■職種・人数

- 看護師/10名(正規職員)
- 薬剤師/若干名(正規職員)
- 作業療法士/若干名

(正規職員)

■選考方法/小論文、面接

※見学希望の方は、西伯病院まで連絡をお願いします。

※応募方法等、詳しくは左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

西伯病院 事務部総務室
TEL 66-2211